

# Walk

## KINJO [ウォーク]

金城大学短期大学部  
広報誌

# #02

# 2017

年発行



### 金城大学短期大学部 開学40周年記念事業

### 学内イノベーション・ フォーラム

## 「進化する金城」

**開**学40周年の記念事業として、11月4日の創立記念日に学内「イノベーション・フォーラム～進化する金城」が全学科をあげて開催され、各学科からのプレゼンテーションの披露や座談会などが行われました。ビジネス実務学科は、プレゼンコンテスト最優秀賞を受賞した中田友莉恵さんの堂々たる発表、美術学科の天童椋賀さんは自作デザインのブランドロゴの紹介、幼児教育学科は着ぐるみパフォーマンスで会場全体を踊り魅了し、3学科の日頃の活動成果を共有し合いました。座談会では、パネリストとして学生と教員が参加し、各学科の学びや進化について熱い討論が続きました。最後に学生全員で「校歌」を大合唱し、加藤博副理事長が「胸の衝動の高まりが進化を生む」と学生一人一人を激励。フォーラムは盛況のうちに終了し、他学科のパフォーマンスに感動した学生から、「他の学科は自分たちとは違った専門的な知識やスキルを学び身につけていることが分かった」、「周りのすべての人が夢に向かって努力しているので、自分も負けぬよう努力していく必要があると強く感じた」といった感想が寄せられ、それぞれが進化し続けることの大切さを改めて感じているようでした。



# 進化する 金城 短大開学 40周年

### 開学40周年記念事業

## 「地域連携 イノベーション・ フォーラム」

**開**学40周年記念事業の最大イベントとして企画した社会人対象の「地域連携イノベーション・フォーラム」を、2017年3月3日、151人の参加者を迎えて開催しました。フォーラムは、「高等教育機関と地域連携」という固いテーマでのパネルディスカッションでしたが、行政関係、高等学校、大学、産業界、医療・福祉 関係の方々だけでなく、地域住民の方も関心をもって来場されました。パネリストは、北陸先端科学技術大学院大学の寺野副学長、金沢工業大学の鹿田副学長、金城大学看護学部の永山学部長、本学の岡野副学長。進行役は加藤学長補佐（金城学園副理事長）で行われました。山田白山市長からはお祝いのご挨拶をいただきました。山田市長は、最後までディスカッションに参加され、日頃から白山市との連携事業をしているので、大変心強く感じました。

パネルディスカッションの後には、ラウンジで飲み物やお菓子でなごみながら、「参加者交流」を行いました。ビジネス実務学科2年生の7人がスーツ姿で受付からお茶の接待まで担当し、笑顔と爽やかな立ち居振る舞いに、多くの方々から褒めていただきました。交流会では、名刺交換や地域連携の課題などで話が盛り上がり、終了時間がかかり過ぎても皆さん名残惜しそうな様子でした。

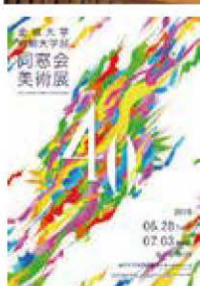


### 開学40周年記念事業 同窓会&同窓会美術展

**金**城短期大学開学40周年記念同窓会」記念事業として、8月20日に記念講演会をホテル日航で開催しました。本学同窓会は現短大の前身である幼稚園教育専門学校、保育学院の卒業生を合わせて15,000名近くになる組織となっています。講演会ではゲストにジャズシンガーの綾戸智恵さんをお招きし、JAZZ&TALKを開催。綾戸さんの心揺さぶる音楽や、暖かく心に触れるお話は大変好評でした。



子さんが代表として表彰されました。また6月28日～7月3日の期間、21世紀美術館で同窓会美術展を開催。世代もジャンルも超え、多種多様な表現の同窓生の作品が展示され圧巻でした。改めて40年の歴史を感じることができる素晴らしい展示会となりました。関係各位のご尽力に感謝いたします。今後とも卒業生の皆様のご活躍を心よりお祈り申し上げます。



### 笠間町キレイPROJECT

**短**大40周年記念事業の一環として、10月21日に「笠間町キレイPROJECT」を行いました。「笠間町キレイPROJECT」とは、本学学生が短大のある笠間町をキレイにする清掃プロジェクトです。学友会の呼び掛けで集まった学生約100名が短大側の正門付近に集合し、お世話になっているJR加賀笠間駅からの通学路、短大大学の駐車場、JR加賀笠間駅駅舎内などを、1時間半かけて清掃しました。参加した学生からは「キレイになって気持ちがあすっきりした」「こんなにゴミがあるとは思わなかった」などの感想も寄せられました。



高等教育機関には、社会に送り出す学生の育成と共に、社会貢献にも寄与する使命が託されています。また、学生への教育も、社会が多様化・高度化している現在、さまざまな機関と連携する必要があります。幸いにも、本学は5年前に選定された文部科学省「産業界のニーズに対応した教育改革・充実体制整備事業」に全学科あげて取り組んできましたので、一歩先ん教育をしています。

これまでも、これからも、進化する金城をめざして、たゆまぬ努力をしていきます。



開学40周年記念事業の実施に当たり、同窓会、後援会、同窓生、学園教職員関係の皆様からご寄附を賜りました。この紙面を借りて厚く御礼申し上げます。詳細につきましては、本学ウェブサイトでご報告します。

### 金城の伝統って？

加藤：私は同じ金城学園の遊学館高校出身ですので遊学館でも感じたのですが、一言でいうと「なかよし！」ということだと思っています。先生と学生、そして職員の方の皆がなかよしなのです。仲がいいから、思ったことや感じたことを素直にぶつけあうことが出来る。そしてその思いが、協力し合って何かを作り上げるエネルギーになっているのだと思います。例えば、私は短大の公式学生ブログ「もぎたてORANGE！」で短大の魅力を記事にして投稿しているのですが、こんな企画も先生や職員の方、私たち学生の仲がいいからとてもスムーズに進みますね。

学長：本学の設立の理念の一つは「手づくりの温かさをもった教育」ですので、教員も職員も1分でも1秒でも多くの時間を学生と過ごすことを心がける短大でありたいと考えています。そういうこともあり、40年前の開学から、当時の短大では珍しかった「クラス担任制」を導入してきました。

今村：私はもともと幼児教育に興味があったので、幼稚園や保育園で働けるように金城短大に入学しました。そこで強く感じたのですが、金城短大には先生が個人個人の夢を叶えさせるために一人ひとりに本気で向き合ってくれるところがあります。こういうところが金城の伝統だと思います。先輩たちを見ていてもそう感じますね。

学長：40年が過ぎ、開学当初からの教員はほとんどいなくなりましたが、設立の



## テーマ 短大の「これまで」と「これから」

1976年に開学した金城短大は昨年40周年を迎えました。金城短大の40年を支えてきた伝統とはどのようなものか、そしてその伝統を将来にどうつなげたいのか、各学科を代表する学生と学長との熱い対談が始まります。

背景の絵画は櫻井さんの作品。  
タイトルは「おとしもの」。  
製作期間2カ月のこの作品は  
第84回独立展で入選した作品です。

櫻井：金城短大に来て驚いたのは、絵画に興味があるといった程度ではなくて、本気で絵を描きたいという学生が大勢いたということです。こういう場合は貴重だと思いますし、これからは金城短大がそういう場であってほしいと思います。それから要望になるかもしれませんが、プロの作家として生きるために、どのような選択肢があるか…リアルな方向性を示してくれるような仕組みがあるとうれしいです。

学長：短大卒業後にさらに研究を深めるための研究科という制度を用意しています。ただ、プロの作家がどのような生活をしていて、どのように収入を得ているかといった現実的なことを教えるという点では、弱いところがあるかもしれません。考えてみたいと思います。

### 学長に聞いてみよう！

櫻井：もし学長のお子さんが私くらいの年で、将来作家として絵を描いて生きていきたいと思ったら、どうされますか？

学長：こういう別の道もあるよという話はするかもしれませんが、反対はしません。行けるところまで行け、納得するところまでやれと言うでしょうね。

加藤：私たちはもうすぐ卒業ですが、金城短大の卒業生としてこれからこうあってほしいというようなものはありますか？

**加藤南帆**  
ビジネス実務学科

出身高校：遊学館高等学校 普通科  
学生生活：医療事務関連の資格取得を頑張りながら、友達と楽しい学生生活を送ってきた。  
進路：クリニックで医療事務

**今村安祐美**  
幼児教育学科

出身高校：寺井高等学校 普通科  
学生生活：今まで耳にしたこともなかった「発達障害」というものを知り、勉強の楽しさに気づいた。  
進路：幼稚園教諭

**櫻井杏純**  
美術学科 油画・日本画コース

出身高校：高岡龍谷高等学校 普通科  
学生生活：絵画表現を続けていくために、できるだけ多くのことを挑戦したい。  
進路：美術学科研究生

**加藤真一**  
金城大学大学院法学部

出身大学：金沢大学法学部法学科  
大学院：大阪大学大学院法学研究科公法専攻  
ジョージア大学法科大学院(米国)  
専門分野：法学、教育学  
趣味：スポーツ観戦、将棋、囲碁

理念は教員の間でも世代を通して着実に伝わってきたように思います。

櫻井：私もそういう先生の熱意のようなものを感じています。作品という形で結果を残せるところが美術のいいところだと思うのですが、美術学科でも作品が仕上がって、学生が達成感を感じるところまで先生がしっかりサポートしてくれます。そんな伝統があるためか、金城短大は学生にとって過ごしやすい楽しいところですね。

### 金城短大のこれからって？

加藤：進化し続けて欲しいですね。建物だけではなく、伝統もどんどん進化して行ってほしいです。私は金城短大に入学

して、辛いこともあったけれども今思うことが増えてよくなったなって思うことが多いです。こういう学生の思いが、まだ金城短大を知らない高校生の皆さんに伝わるように、ぜひ進化して行ってほしいです。

学長：言っていることは、よくわかります。社会は変化していますし、短大生・高校生のニーズも変わっています。伝統は大切ですが、ただ守っていれば良いというものではないと思っています。留まっていれば退化するので、今後は高度情報化やグローバル化も考慮して、どう進むべきか考えていきます。50周年に向けて、施設の建て替えも計画する必要がありますね。

今村：金城短大のいいところは、学びた

いことをそのまま先生が教えてくれることだと思います。短大に入学するまで、やりがいのようなものは見つけられませんでした。毎時間毎時間、先生が熱く幼児教育や障がい児教育について語ってくれたので、これまで知らなかった発達障がいというものにも興味を持つようになりました。こういう学びの喜びを積極的に新入生や新2年生に伝えていければと思います。

学長：幼児教育は資格を取得するための科目をたくさん履修しなければならないので、1年生と2年生が同じ講義を受けるというのはカリキュラム編成上難しいかもしれませんが、例えば課外活動などを通してそういう機会を充実させていきたいです。

学長：金城短大の卒業生として誇りをもってほしいですね。そして学園祭や金城の催し物に先輩として積極的に参加して欲しいです。社会に必要とされる人になるような教育を提供してきたことが金城のこれまでですし、皆さんをはじめ卒業生がそれを社会で実現していつてくれることを願っています。

加藤・今村・櫻井：ありがとうございます。



キラキラのキャンパスライフを  
歩む学生たちをご紹介します

# KINJO WALKER

04  
ビジネス実務学科  
金田有加里

「ホスピタリティの心」  
を活かしていきたい

美術学科  
デザイン・映像コース  
高木美槻

05  
様々な価値観に触れ、  
夢のアニメーション業界へ

幼児教育学科  
熊野里香

06  
“夢は叶う”  
伝えられた事が誇り

人と関わるのが好きな私は、この2年間で様々な経験をしてきました。ガイドリーダーとしてオープンキャンパスや新入生合宿研修に参加したり、学生ブログ「もぎたてORANGE！」のブロガーとして活動したりなど、多くの方々との関わりをもつことができました。

その中でも特に力を入れたのが、ダンス部での舞台活動です。自分達だけでなくお客さんも一緒に楽しむ公演をつくるために、たくさんの練習と話し合いを重ねました。2年次は副部長でもあったので、自分の気持ちを他のメンバーに伝えることの難しさも痛感しました。日頃の練習だけでなく、ボランティアやイベント活動、そして公演を通して幅広い年代の方々との接することができ、これらの活動で得た達成感や自信はこれからの人生の大きな糧になると思っています。また、ゼミ活動では、白山市内で行われる様々なイベントに行き、スタッフとして運営に携わったり、地域の新しい観光マップを地元の方々との協力しながら作り上げるワークショップに参加したりなど、このゼミでしか経験できないことをしました。2年間で人との関わりを広げることができ、その度に少しずつ成長していく自分を感じることができたように思います。

さらに、カフェテリア履修で様々な授業を受けることもできました。「ビューティー演習」では、おしゃれメイクだけでなく、就活用のメイクも学ぶことができ、実際に就活中はとても役に立ちました。「スキー・スノーボード演習」では、山頂からの雄大なパノラマ景色が忘れられません。他にも「ダンス&エアロビクス」や「温泉文化」など、以前から興味があった授業も受けることができ、学びの幅も広がりました。

卒業後は、住宅会社に勤める予定です。2年間で培ったコミュニケーション力と、ホテル・観光コースで学んだ「ホスピタリティの心」を活かしていきたいです。

私は1年次にさまざまなコースを体験するのが魅力的でこの学校への進学を決めました。陶芸、染色、マンガ、油画、日本画、デザインなど、多くの手法を学ぶことで、表現の幅を広げることができました。私は映像制作に興味がありました。映像は視覚から入る情報だけでなく、聴覚から入る情報もあるので人に与える影響が大きいと思うのです。刺激的なコンテンツを映像で表現したい！とデザイン・映像コースを専攻しました。ファッションショーやアートショップなど他コースとの合同企画や、外部からの依頼など実践的な課題も多く、とても身になったと思います。自分の考え方を広げるきっかけになりました。

学生生活で思い出に残っていることは、2年次の公開オーディションです。自分たちの制作した作品をプレゼンテーションし、外部でご活躍のプロの方に評価していただくカリキュラムです。私はテレビ放送を想定したアニメーションのPVや、実写のお菓子のCM、自己紹介映像、お化け屋敷企画などの映像作品を作りました。お菓子のCMはいろんな人におもしろいと言ってもらえたので嬉しかったです。外での撮影では撮影中に人が通るため、短時間で全て撮り終えなければならないのが大変でした。モデルさんに無理をお願いしながら何度も撮影しました。暗中模索した日々も今では楽しい思い出です。みんなの協力なしにはこんな良い作品は出来なかったと思います。本当に感謝しています。就職は京都のアニメーション会社に決まりました。新しい場所という不安もありますが、念願のアニメーション制作ができるという喜びとわくわくでいっぱいです。これからもっと多くのことを吸収しながら、視聴者の方々に楽しんでもらえるような作品を作っていきたいです。



幼児教育科で学び、私は幼稚園児の頃からずっとなりたかった幼稚園の先生、幼稚園教諭になることができました。“夢は叶う”ことを子どもたちに伝えられる事を誇りに思っています。

この2年の短大生活で私は、大きく成長することができました。今まで普通科の高校に通っていた私にとって、1～4コマまで保育について、勉強するのはとても新鮮でした。個性的な先生方が繰り広げる授業はとても楽しく、毎日刺激のあるものでした。中には、深い内容で涙を流す授業もありました。このように、内容の濃い授業や、沢山の実習をこなすことで、私は保育者になる者として自覚を持ち、保育観をしっかりと持つようになりました。もっと保育に関する知識や技術を身につけようと、意識を高く持つようになりました。

また、体育祭や金城祭、ミュージックフェスティバルなど、盛り上がる行事が沢山あるのも、金城短大の魅力だと思います。皆でワクワクしながら、計画を立てたり、準備をしたり、良いものを作ろうと試行錯誤を繰り返すことで、大好きなクラスの仲間と力を合わせ、一つのことをやり遂げる達成感を味わうことが出来ました。行事が終わるごとにクラスの絆は、より一層深まったように思います。

この2年間の出会いと経験は、きっとこれから先、幼稚園教諭として働いて行く中で、私の“原点”になるのではないかと思います。私が理想とする“保育”や“子どもとの関わり方”等、忘れてはいけないことを沢山学ぶことができました。熱心に身になる授業をし、進路の相談に乗ってくださった先生方、いつも見守り、応援してくれた家族、共に楽しいことも辛いことも、経験し成長してきた友達に、心から感謝し、まだまだ未熟ですが、未来ある子どもたちの可能性を伸ばせる保育者になれるよう、努めていきます。

## 教員紹介

平成28年度  
3月末日まで在職の3学科の専任教員をご紹介します。  
※五十音順

D ビジネス実務学科 (12名)	ビ/井戸 健敬	ビ/井上 克洋	ビ/藤森 喜美	ビ/岡野 絹枝	ビ/加藤 博	ビ/瀬戸 就一	ビ/中原 亜紀美	ビ/能 健司	ビ/廣瀬 元
	ビ/藤元 宏一	ビ/矢澤 達明	ビ/若月 博延	幼/青山 幸司	幼/朝倉 響裕	幼/五十嵐 峰子	幼/石野 友子	幼/和泉 美智枝	幼/ガート・ウエスタハウト
	幼/遠藤 伊津子	幼/佐々木 賢二	幼/百海 智	幼/中村 明成	幼/舞谷 邦代	幼/三浦 哲志	幼/水上 和子	幼/村上 知子	幼/森田 ゆかり
C 幼児教育実務学科 (18名)	A 美術学科 (7名)	美/新井 浩	美/大谷 友理	美/梅田 直子	美/東田 修一	美/堀 一浩	美/本山 二郎	美/和田 誠樹	
		幼/吉岡 利恭	幼/米川 祥子						

## 御入学おめでとうございます 平成 28 年度 第 41 回 入学式

**本** 学入学式が平成 28 年 4 月 2 日(土) 白山市松任文化会館にて行われ、幼児教育学科、美術学科、ビジネス実務学科、美術学科研究、留学生別科の合計 361 名が希望に胸をふくらませ本学の門をくぐりました。式典では、新入生代表としてビジネス実務学科の森麻衣さんが、今後の学生生活への抱負を述べました。また入学式終了後は、本学にて新入生オリエンテーションと保護者説明会を行い、新入生は慣れないながらも本学の一員として一歩を踏み出しました。



**5** 月 13 日(金)、恒例の体育祭が開催されました。当日の朝は曇りつつも晴れわたり、絶好の体育祭日和。日中は最高気温 25 度の夏日となり、「脱水に気を付けて、こまめに水分補給を」とのアナウンスが流れる場面もありました。初夏を思わせる陽気の中、学生たちは各競技に奮闘しました。競技は、選抜選手によるバスケットボール、バレーボール、ドッチボール、ポートボール、フットサル、ソフトボール、リレー競技の他、クラス全員が参加する綱引き、チームジャンプ。真剣勝負あり、和気あいあいとした応援合戦ありと、活気に満ちた体育祭となりました。



競技は、選抜選手によるバスケットボール、バレーボール、ドッチボール、ポートボール、フットサル、ソフトボール、リレー競技の他、クラス全員が参加する綱引き、チームジャンプ。真剣勝負あり、和気あいあいとした応援合戦ありと、活気に満ちた体育祭となりました。



## 北陸三県私立短期大学 体育大会

**第 49** 回北陸三県私立短期大学体育大会が平成 28 年 7 月 2 日(土)～3 日(日)の 2 日間にかけて開催されました。(仁愛女子短期大学 主催 福井県あわら市) バレーボール、バスケットボール女子、バスケットボール男子、卓球、パドミントン、テニス、ソフトテニス、ソフトボールの 8 競技に 93 人の本学選手が参加しました。

1 日目は天候にも恵まれ全競技開催できましたが、2 日目は雨天。ソフトボール、テニスソフトテニスの 3 競技は中止となりましたが、他大学とスポーツを通じて交流出来て充実した学生生活を過ごしました。



## 模擬企業 ガイダンス・面接会

**3** 月 13 日、美術学科とビジネス実務学科の 1 年生を対象に模擬企業ガイダンスを開催しました。実際に企業や医療機関等の団体の人事担当者を本学にお招きし、本番の企業ガイダンスさながらの面接会を行う就職活動のための演習です。今年、美術学科では制作系企業 7 社、ビジネス実務学科では一般企業 9 社と 2 つの医療機関に参加いただきました。また 10 月には、幼児教育学科の 2 年生を対象に、保育現場の延長をお招きし模擬面接会を開催しました。学生たちは人事担当者による会社の説明を聞き質疑応答を行った後、懸命に自己 PR を行いました。人事担当者から一人ひとりに渡された個別のアドバイスをしっかりと受け止め、学生たちは就職活動本番に向けて準備を進めます。



## 金城短大(全学科)の春夏秋冬 2016.04 → 2017.03

### 金城祭

**大** 学短大共同の恒例「金城祭」が 10 月 22 日(土) 23 日(日)に開催されました。第 41 回となる今年、"Memories begin with smiles ～しあわせいっぱい金城祭～" がテーマ。学生や友人、家族、近隣の住民などが多数訪れ、キャンパスはおおいに活気づきました。



毎年金城祭をおおいに盛り上げてくれる模擬店のテントストリート。今年も 46 店舗が出店、老若男女を問わず、大勢の来客で賑わっていました。たこ焼き、焼きそば、フランクフルトなどの定番メニューはもとより、チュロス、タピオカ、チョコバナナなどのスイーツ、天然鮎の塩焼きなど多種多様。店員たちのコスプレもファンタジーからホラーまで色とりどりの力作がそろい、訪れる人たちの目と舌を楽ませていました。

ゲストライブには、ヒット曲「そばにいるよ」「何度も」などの青山テルマ、カノエラナ、ティーナ・カーリーナ、その他、津軽三味線の天才少女として知られる本多凛、本学ダンス部のパフォーマンスがステージを沸かせました。



学科展示では、



Memories begin with smiles  
～しあわせいっぱい金城祭～  
第 41 回 金城祭

ビジネス実務学科がゼミナールでの研究成果、美術学科が絵画や陶芸などからマンガ・キャラクター、ゲーム、ファッション等、創造性豊かな作品を展示し、幼児教育学科が子どもたちの大好きなスライムづくりの体験コーナーを開催しました。



## 御卒業おめでとうございます 平成 28 年度 第 41 回 卒業式

**卒** 業式が平成 29 年 3 月 16 日(木) 白山市松任文化会館で開催され、幼児教育学科 134 名、ビジネス実務学科 112 名、そして美術学科 46 名の合計 292 名が希望を胸に本学から巣立ちました。全学科を代表して幼児教育学科の麻積楓さんに卒業証書・学位記が授与され、ビジネス実務学科 1 年の安念沙由里さんの送辞に、美術学科の天堂椋賀さんが答辞で応じました。本年は特別表彰として、幼児教育学科の表野杏佳さんに理事長賞が贈られています。卒業生一同は、夕方から金沢東急ホテルで行われた卒業パーティに参加し、卒業の喜びをともに分かち合いました。



## 平成 27 年度 金城学園財務概要

### 事業活動収支計算書

科目		(単位:千円)
		金額
教育活動	教育活動収入計	3,564,449
収支	教育活動支出計	3,597,942
	教育活動収支差額	-33,494
教育活動	教育活動外収入計	3,506
外収支	教育活動外支出計	25,512
	教育活動外収支差額	-22,006
	経常収支差額	-55,499
特別	特別収入計	230,715
収支	特別支出計	23,886
	特別収支差額	206,829
	基本金組入前当年度収支差額	151,330
	基本金組入額合計	-692,260
	当年度収支差額	-540,930

### 貸借対照表

資産の部		(単位:千円)
科目	金額	
固定資産	10,085,852	
有形固定資産	9,632,783	
特定資産	370,583	
その他の固定資産	82,486	
流動資産	2,250,300	
資産の部(合計)	12,336,152	
負債の部		
科目	金額	
固定負債	1,769,922	
流動負債	772,669	
負債の部(合計)	2,542,592	
純資産の部		
科目	金額	
基本金	13,624,275	
繰越収支差額	-3,830,715	
純資産の部(合計)	9,793,560	
負債及び純資産の部(合計)	12,336,152	

※詳しくは、金城学園ホームページ <http://www.kinjo.ac.jp/> をご覧ください

## 熊本地震チャリティ 缶バッジ企画

### 「イノリノヒカリ Project」



**2016** 年 4 月 14 日に発生した熊本地震を受け、美術学科学生有志を中心に「何か自分たちにもできることはないか」という思いから募金活動として「イノリノヒカリ Project」を立ち上げました。このプロジェクトは 50 円以上の寄付をしていただいた方に、

缶バッジを差し上げるという企画です。集まった募金 100,000 円は白山市共同募金委員会を通して被災地に全額お送り致しました。私たちの祈りのひとつひとつが復興に繋がる事を信じて、小さな希望の光が被災地の皆さまに届きますよう願っております。



### New Face



幼児教育学科  
石野 友子

**子** どもたちの力って素晴らしい!! 幼児教育の現場で子どもたちと過ごす中で日々感じてきたことです。何かを見つけた時のキラキラした瞳、泣いたり笑ったり怒ったり喜んだり、一生懸命取り組む姿、どんな時も子どもたちはかがやいています。子どもたちとの出会いは、大切な宝物です。これからも、どんな出会いがあるのでしょうか? 金城での出会い、そしてさらに幼児教育学科で学ぶ皆さんと子どもたちの出会いを考えるとワクワクします。ともに学んでいきたいと思っています。

# 新入生合宿研修

**人** 学式翌日の4月3日から4日にかけて、ビジネス実務学科新入生合宿研修を徳島青年交流の家で実施しました。この研修は、キャンパス・マナーとコミュニケーション、友だちとのネットワークづくり、チームワークなどの習得を目的として毎年開催しています。

初日は、学科教員の自己紹介、学科長挨拶、リーダー自己紹介から始まり、ビジネスマナー研修を行いました。2日目午前中はグループワークで協働作業の難しさ、楽しさ、達成感などを味わいました。お昼はグループ毎に野外炊飯。研修がざっしり詰まった2日間でしたが、体調を悪くした学生もおらず、実りの多い研修になりました。



# 夏期インターンシップの報告会

**ビ**ジネス実務学科では、毎年夏季・春季休暇中にインターンシップを実施しています。参加希望学生は、説明会や事前研修会で準備を重ね、出発式を経て1週間～2週間の実習を行います。インターンシップ先は、金融機関、ホテル、旅行会社、医療機関、役所など、多岐にわたります。インターンシップ終了後は、報告会でそれぞれの体験談を発表します。各自が目標を持ってインターンシップに臨み、その経験を就職活動にも役立たせています。今年度は、夏季休暇中に37名が参加しました。また、春季休暇中に参加予定の学生68名は、2月9日の出発式に参加し、それぞれのインターンシップ先で実習予定です。



# ビジネス実務学科が Matching HUB に参加

**11**月2日、ホテル日航金沢でMatching HUB kanazawa2016が開催されました。これは北陸先端科学技術大学院大学が、北陸地域全体の活性化のために最も重要な新産業の創出と人材育成に貢献することを目的として開催するイベントです。美術学科は例年参加していますが、ビジネス実務学科は今年が初めての参加となります。参加した3つゼミナールは共有で「ビジネス実務学科」として1つのブースを出展し、学生たちはそれぞれのゼミ活動をポスターやパワーポイントによるプレゼンテーション資料で説明しました。



ビジネス実務学科の春夏秋冬 2016.04 → 2017.03



# 「アウトドア演習」でサイクリング



**5**月6日～7日の1泊2日で、ビジネス実務学科の集中講義「アウトドア演習」の「野外炊飯(火おこし体験)」と「手取りキャニオンロードサイクリング」を実施しました。1日目は白山青年の家で火おこし体験。火おこし器を利用して行うグループと、薪と炭だけで火おこしをするグループの2つに分かれ火おこしを体験し、その火を利用してみんなでパーベキューを楽しみました。白山青年の家で宿泊し、2日目は「道の駅 瀧女」を目指してサイクリング。途中の天候が心配されましたが、大雨に見舞われることなく全行程を走破しました。8月には1泊2日で白山登山も実施しました。



# 国内旅行研修(大阪研修)

**ホ**テル・観光コースでは、夏期休暇期間中に「国内旅行研修」を行います。「国内旅行研修」は、昨年度より単位化された科目で、旅行前に事前研修も行います。伊勢観光、京都観光、大阪観光についての基礎知識や、リッツカールトンホ

テルの究極のサービスとはどのようなことなのか、最近のユニバーサル・スタジオ・ジャパン(USJ)の野副よりの秘密などについて事前に学んできました。実際の研修では、添乗やガイドの仕方、団体ツアーのからくりなどを学んだり、ザ・リッツカ

ルトンホテル総支配人マーク・ハンデル氏から話を伺ったりしました。最終日にUSJでの研修を楽しみました。事前研修時にテーマパーク・ビジネスのレクチャーがあったおかげで、なぜ人が集まるのか、集まった人がどのようにお金を落とすかなど、理解が深まりました。



# 第7回「金城ビジネス学会」



**2**月10日、「金城ビジネス学会」第7回年次大会を開催しました。金城ビジネス学会では、ビジネス実務学科の2年生が1年間にわたって行った研究活動の成果を発表します。研究活動は産業界の協力を得ながら行っており、夏には4分科会に分かれて「中間発表会」を行いました。今回の発表会は1年間の集大成です。参加者数は、発表者の2年生をはじめとして、ビジネス実務学科1年生、地域の方々、産業界の方々、さらには金沢工業大学からも参加をいただき、総勢で200名を超える人数となりました。発表件数は24件で、2会場に分かれて開催。各会場100名を超す聴衆の中、2年生は緊張しながらも立派に発表をこなしました。また、多くの発表が地域の団体・産業界と連携したこともあり、外部の方々からも多数の質問が出ました。全発表終了後、酒会場でのポスターセッションも盛況に終わりました。



## 発表タイトル

短期大学部棟A 105会場	短期大学部棟B 108会場
A1 白山観光マップアプリの開発	B1 いえす十お菓子 ~景観とお菓子の歴史~
A2 白山市の国際交流イベント	B2 時をかけるパン ~パンの歴史と文化~
A3 おばあちゃんから学ぶふるさとの味 ~広がるコミュニケーションの輪~	B3 ご先祖様、畏敬をありがとう ~菊野と生活文化~
A4 サマーフェスティバルランド2016 ~未来の白山はキミに任せよう!!~	B4 金城大学短期大学部3Dパノラマ制作 ~3Dプリンタを利用して~
A5 オキナグサ〜キッズ・マイスター〜	B5 白山市中心部の建物3Dモデル制作 ~3Dプリンタを利用して~
A6 鍋子でチャレンジ ~白坂東の補助輪外し~	B6 パーチャルリアリティ体験!!!
A7 SNSで地域貢献 ~あさがおっさんを中心に~	B7 Webサイトの解析法と学生ブログのアクセス状況
A8 ゆとり世代がつくる新ビジネス文書 ~数字・数字と新しいビジネス文書の魅力~	B8 健康的なダイエットの検証 ~実際に取り組んでみて~
A9 白山温泉女子 白山市の温泉調査	B9 石川県独自の「お祭り」調査 ~比較と今後の課題~
A10 石川県のサイクリング事情 ~手取りキャニオンロードを中心に~	B10 ドローンを利いた動画撮影 ~メガネ3人マドローン飛ばしてみよう~
A11 白山の活性化プロジェクト ~観光マップ作りに参加して~	B11 学生による発着検定直前対策
A12 白山の活性化プロジェクト ~白山スノーフェスティバルについて~	B12 習得検定を応用した就職面接の攻略法 ~立ち居振る舞いに重点を置いて~

## 親子関わり体験

1 年生の「乳児保育」という授業の一環で「親子関わり体験」という取り組みを行っています。今年度も7月に白山市内にある「NPO法人親子の広場あさがお」の協力により、近隣の未就園のお子さんをもつ親子さんに来校いただきました。今回は、2か月から3歳くらいまでのお子さんが参加してくれました。

入学してから緊張感も弛みかけたこの時期に、学生は幼児やその保護者さんと関わることで「保育者になりたい」という初心を思い出します。この体験を通して、保育者にとって必要不可欠な「子どもが好き」という気持ちが高まり、保護者と話をすることで「親の思いを知る」こととなります。



## 保育教材演習「パネルシアター」

8～9月の期間、幼児教育学科1年生は、集中講義として保育教材演習をしました。保育教材の中から「パネルシアター」をとりあげ、作ったり演じたりする演習です。「パネルシアター」というのは、絵人形を使って話や歌遊びを楽しむ教材で、発案されたころから金城大学短期大学部の授業にも取り入れられています。

前半の8月8、9、10日では、絵人形の下絵を描いたり、色を塗ったり、また、パネル板も学生が作りました。ポスターカラーで丁寧に色付けされた作品は、同じお話でも1人ひとり違って味があり、手作りの良さの感じられる作品となりました。

後半は発表です。9月20、21、24日に、20人ずつのグループに分かれ、1人ずつ発表していきました。始めは「どきどきする～」と緊張していた様子でしたが、一緒に歌をうたったり、話に大笑いしたりと和やかな発表会になりました。



## ボランティア「はだしの王国」



10月10日体育の日に開催された「はだしの王国」のボランティアに幼児教育学科の学生が参加しました。芝生の広場に「遊びのコーナー」を設け、親子で楽しむおもちゃ作りを紹介しました。また紙コップとゴムで飛び上がる「びっくりジャンプ」、傘袋の「ロケット」、どちらも

人気で大変にぎわい学生も大忙しでした。10月にはさまざまな団体や施設でイベントが開催されるため、幼児教育学科の学生はいろんな所へボランティアに出かけるのですが、多くの方々との出会いを大切に、いろいろな経験をさせていただいています。

幼児教育学科の春夏秋冬 2016.04 → 2017.03



## “幼児教育学科「特化教育」10年の歩み”から

本 本学科の特徴的な取り組みである「KINJO特化」。文部科学省「質の高い大学教育推進プログラム」に選定されたこの取り組みも11年目を迎えました。今回は、その取り組みの中から、美術を通して異分野（石川高専建築科・西本研究室）と交流を重ねる特化「美術」の取り組みをご紹介します。この取り組みの1番の目的は、学生や担当教員の視野（見かた・考え方）を広げることにあります。共通点や自分だけを見つけるグループワーク、自己紹介やアートカードの対話型鑑賞などを体験し学びが深まりました。

## 実習報告会 実習懇談会

学 学科で実施される全ての実習を終えた2年生が、1年生に向けて実習での学びや気づきを発表する「実習報告会」が、11月12日に本学大講義室で行われました。シンポジウムA保育所(園)・幼稚園の部では、2年生の各クラス代表が実習の様子や学んだ事などを総括し発表しました。また、歌や手遊びなどの紹介もあり、2年生から1年生へのエールも送られていました。これに先立ち11月7日には、実習を受け入れて下さった保育所(園)・幼稚園・施設の実習担当者の方々に意見を伺う「実習懇談会」を開催しました。実習園と養成校が双方で協力し合い、保育者を育てて行くことがその目的です。現在の学生の姿について話題提供をした後、グループ毎にディスカッションや質疑応答を行いました。



## 第38回 ミュージカルフィステバル 「Kinjo Waku Waku World」

1月28日18時より金沢市文化ホールで、38回目になるミュージカルフィステバル「Kinjo Waku Waku World」を開催しました。幼稚教育学科全学生のステージ、ピアノ演奏、遊学館高校合唱部との共演、金城大学付属西南幼稚園の歌、パルトワリング、マーチングステージドリルなどの演目が披露され大いに盛り上がりました。



# 第40回金城大学短期大学部 美術学科 卒業制作展

**3**月8日～12日、21世紀美術館1F市民ギャラリーにて卒業制作展を開催いたしました。油画・日本画、デザイン・映像、マンガ・キャラクター、ファッション・工芸の4コースの2年生48名、研究生6名が、2年間の集大成となる作品を制作展示致しました。会期中は国内外の多くの方々にご観覧いただきました。また卒業制作の作品だけでなく、ブックデザイン演習で制作した絵本や千代女アートプロジェクトの企画制作等の成果も展示し、日頃の取組みもご紹介致しました。この日の展示のために2年生・研究生共々全力を尽くし、無事展覧会を終える事が出来ました。ご来場の皆様ありがとうございます。



## 北陸大学×金城美術学科 連携プロジェクト



**6**月に北陸大学地域連携センターの武田幸男教授とプロジェクトメンバーの方々からご依頼を受け、海外からの旅行者を視野に入れた「金沢の侍・忍者」のキャラクター開発をマンガ・キャラクターコース、デザイン・映像コースの2年生を中心に提案し、1月20日に完成お披露目となりました。制作を行ったのは、「サムライ金沢」「忍者リンピック」のロゴマーク、「サムくん・ライちゃん」「利くん・お松ちゃん」「忍者・くノ一」キャラクター、北陸大学ボランティアセンター「あんやと」のキャラクター、熊走地区の「山菜持出禁止」看板等で、4月からそれぞれのプロジェクトで実際に運用されていきます。



### 新しい地域文化を創造する

## 千代女と白山市をキーワードに

美術学科の春夏秋冬 2016.04 → 2017.03

# Project in 2016



## 地域美術演習

**平**成28年度は「千代女と白山市をキーワードに新しい地域文化を創造する」をテーマに、9月1日～2日の1泊2日で白山市松任地区、鶴来町、白峰村、福井県勝山市での合宿研修を行いました。1日目は聖興寺で千代女の講話、鶴来町の白山比咩神社やパーク獅子吼の取材、町並み散策を行いました。2日目は白峰村でスケッチを行い、趣のある町並みや自然を感じ、作品のイメージを膨らませました。福井県勝山市の恐竜博物館では迫力のロボットや展示を見学し、同じく化石が多く出土する白峰でどのようなアプローチが可能か考えを巡らしました。11月3日～11月23日白山美術館にて成果展を行いました。各コースの特色を生かした観光ポスターや絵画作品、企画・キャラクター提案など楽しい展示になりました。

る」をテーマに、9月1日～2日の1泊2日で白山市松任地区、鶴来町、白峰村、福井県勝山市での合宿研修を行いました。1日目は聖興寺で千代女の講話、鶴来町の白山比咩神社やパーク獅子吼の取材、町並み散策を行いました。2日目は白峰村でスケッチを行い、趣のある町並みや自然を感じ、作品のイメージを膨らませました。福井県勝山市の恐竜博物館では迫力のロボットや展示を見学し、同じく化石が多く出土する白峰でどのようなアプローチが可能か考えを巡らしました。11月3日～11月23日白山美術館にて成果展を行いました。各コースの特色を生かした観光ポスターや絵画作品、企画・キャラクター提案など楽しい展示になりました。

## 国内研修旅行

**美**術学科2年生26名、研究生3名、教員4名にて、9月13日～15日2泊3日の日程で国内研修旅行を実施しました。岡山県の倉敷美観地区ではエル・グレコやモネといった巨匠の名画を有する大原美術館やアイビスクエア等の文化財の鑑賞や、歴史のロマンが薫る町並みを散策、スケッチしました。瀬戸内海に浮かぶ現代アートの島直島・豊島では「赤かぼちゃ」がお出迎えし、安藤忠雄設計の地中美術館やベネッセハウスミュージアム、自然と調和しまるで美術館自体が生きているかのような豊島美術館など、島に点在するアート作品を鑑賞しました。大阪USJでは本物のエンターテイメントに触れ、楽しみながらクリエイティブを感じました。本年度は海外研修に代わり国内での研修となりましたが、日本にも多様な芸術の地が存在すること改めて誇りに思うとともに、多くの刺激を受ける研修となりました。



## 千代女プロジェクトマッピング

**11**月19日、「千代女と白山市をキーワードに新しい地域文化を創造する」プロジェクトの一環として、千代女所縁の聖興寺にてゲーム・映像コース1年生が中心となり千代女をテーマにプロジェクトマッピングを行いました。お堂の大きな扉に千代女の歩く影や桜、水の波紋、俳句、幾何学模様など多様な作品が映し出され、「俳句」と「映像」、手法は違っても時を超えて千代女と語らえたような空間になりました。小雨にもかかわらずたくさんの見物客があり、短い時間ではありましたが楽しんでもらえたようです、初の試みが成功し一同ほっとした様子でした。



平成28年度美術学科受賞・採用・連載一覧

愛知県印刷工業組合主催 第7回ポスターグランプリ	三重県教育委員会賞	天濤 崇賢(2年)
	朝メディアテクノロジー賞	野畑 桃花(2年)
	富士フィルムグローバルグラフィックシステムズ賞	高木 美穂(2年)
	入選	原 理紗(2年)
	金賞	高本 橋美(2年)
第43回石川県デザイン展	販賞	金城大学短期大学部美術学科
	銅賞	天濤 崇賢(2年)
	奨励賞	山崎 雅歩(2年)
	最優秀賞	野畑 桃花(2年)
自衛官募集ポスター公募	採用	梶 尊瑛(1年)
インターンシップポスター	採用	松岡 てる(2年)
第31回石川の現代工芸展	奨励賞	山藤 涼子(2年)
第31回石川の現代工芸展	入選	橋本 百菜(2年)
第31回石川の現代工芸展	入選	橋本 百菜(2年)
2016年ARIA 5月号	「恋と時計と鐘の塔」連載開始	西ノ木はら(2012年度研究生)
2016年 月刊コミックジーン 7月号	読切「安宿家のこころえ」デビュー	北村キノミ(2014年度研究生)
北陸大学「サムライ金沢株式会社」ロゴマーク	採用	吉村 希保、堀 圭太(研究生)
北陸大学「ニンジャリンピック」ロゴマーク	採用	河原 凪(2年)
北陸大学「利くん・お松ちゃん」キャラクター	採用	河原 凪、小川 莉穂(2年)
北陸大学「忍者・くノ一」キャラクター	採用	河原 凪、小川 莉穂(2年)
北陸大学「ボランティアセンターあんやと」キャラクター	採用	小原 巧、松本 聖賢(2年)
北陸大学「熊走地区活動」山菜持出禁止看板デザイン	採用	石田 衣里、玉田 滌奈、野畑 桃花、村井 凜(2年)
第5回 献血ポスターコンペティション	石川県赤十字血液センター所賞	山崎 真樹(研究生)
第72回 現代美術展	入選	櫻井杏純(2年)
第102回 光風会展	無鑑査出品(前年度受賞)	高田 望(2012年度卒業生)
第84回 独立展	入選	櫻井 杏純(2年)
改訂版 第3回 日展	入選	高田 望(2012年度卒業生)
第2回 JAM展	サムトレーディング賞	櫻井 杏純(2年)
第16回 福知山市 佐藤太清賞公募美術展	入選	相神 知美、花沢 香織(2年)
第21回 七尾白鶴展	中能登町教育委員会賞	小川 友香(2年)
第11回公募 白山日劇展	日劇会賞	小川 友香(2年)
第48回 同窓会 新院展	入選	小川 友香(2年)
	小松市長賞	中橋 みるき(1年)
	小松市議会賞	加納 葉(1年)
	白山市議会賞	木下 邑名(1年)
	金沢市教育委員会賞	竹内 寧々(1年)
	白山市教育委員会賞	高桑 史佳(1年)
	特選	小川 友香(2年)
	奨励賞	宮島 奈央、藤澤 和希子、上出 真澄、金子 奈央(1年)
西南幼稚園バスデザイン	採用	南部 成美(研究生)
西南幼稚園園児募集ポスター	採用	古永 久美子(1年)
フォトコンテスト「No Photo No Life」	最優秀賞 Vol.29写ガール編	白井りく(2年)
ジョブカフェ石川のインターンシップポスター	採用	梶 尊瑛(1年)
石川県民大校ポスター図案	入賞	荒井 祐人、梶 尊瑛、古永 久美子(1年)

40周年とこれから

な新進俺りし化はたいしい俺てに

えっ

？どこから

た見未金短  
い守来短  
んりのをだ

星そ  
にして  
なな

で無し  
茶や  
よすぎや

か何おそ  
よか前は  
あんのう

お話なん  
前い題  
だふだ  
つてよ

えー

がこ  
始れ  
まら  
つたて  
の探  
だ入  
す旅  
つた

作 コルナー

4コマ漫画のコーナーは、美術学科マンガ・キャラクターコースの有志によって制作されています。同コースでは遊学館高等学校ホームページ「遊Yuコミック」での4コマ漫画の定期連載やイベントでの似顔絵描き、加賀千代女をテーマにしたアニメーション制作(YOUTUBEにて配信)等、幅広く活動しています。

走り続ける金城短大卒業生の  
ご活躍やメッセージをご紹介します KINJO RUNNER

02  
美川こども園主任  
北野久美子



子どもを見る  
「まなざし」を大切に

このたび卒業生コーナーの依頼を受け、何を皆様に伝えたらと少々不安を感じながら、学生だった頃の思い出を出しています。

保育士になろうと思ったのは高3の家庭科の授業がきっかけで、将来ずっと続けられる仕事として保育士になりたいと思い、保育資格と幼稚園教諭2種免許状を取得することが出来る金城短期大学を受験し1978年に入学いたしました。

当時、幼児教育課は4クラスありました。黄色のスクールバスで通学していたことや、みんなと一緒にわいわい言いながら作業した着ぐるみ作り、ピアノは子どものころ諦めてしまったことを後悔、必死で練習したことも懐かしい思い出です。毎日、講義はびっしりあり、あつという間の2年間だったように思います。

卒業後、公立保育所(旧松任市)に勤務し、現在10か所目の『社会福祉法人美川福祉会みかわこども園』にいます。(公立の保育園と幼稚園が統合・民営化された市内最初のこども園です)この春、市からの3年の派遣を終えますが、この間に、

新園舎も建ち素晴らしい環境の中、新しい園づくりに携われたことはまたとない機会、子どもの健やかな成長を願い園長先生をはじめ職員一同で一つ一つ積み上げていく経験は私の財産となりました。この美川地区にはおかえり祭りがあり、親から子へとその文化がしっかりと受け継がれていて伝統を感じる地域・園です。

私はいつも子どもを見る「まなざし」を大切にしたいと思っています。子どもが夢中になって何かに挑戦している時、ちょっと不安になった時など、ふと後ろを振り返った時に「見ているよ」と伝えられるよう心掛けています。自分をちゃんと見守ってくれる人の視線があったかどうかはとても重要です。心の目を離さず、振り返ったらいつも自分のことを見ていてくれた人がいたと感じられるようにと思っています。

最後に保育士となり37年この仕事を続けてこれたのは、私のまわりの方々の支えがあったから。子育て真っ最中の時も病気の時もですが、5年前、主人が亡くなった時は二人の娘たちと、何も聞かず普段通り接してくれた同僚、そして子ども達の笑顔にパワーを貰い私も夢中で時間を重ねて今日までくることが出来ました。この仕事をしていて良かった。定年まであと3年。まずは自分自身が健康で、何事にも前向きに取り組み、いつも笑顔でいたいと思っています。

今回、自分自身を振り返る機会を与えて頂いたことに感謝いたします。金城短大に在学中の皆さん、保育の仕事は心と心の触れ合いです。いろいろな人との出会いふれあいを大切に、自らの人間性や感性を高めながら有意義な学生生活を送ってください。そして、私たちの職場に来て下さい。待っています。

Interview  
幼児教育学科  
米川祥子



子育て…人生修行なり

昨年、研究成果の子育て相談を「ママのミカタこどものミカタ」という本にまとめた幼児教育学科の米川先生にお話を伺いました。

昨年出版された先生の著書ですが、反響はいかがでしたか？

わかりやすいと言っていただくことが多いですね。保育の先生から、「参考になった」といわれて嬉しくなりました。子育てをしていると大変なことがたくさんおきます。そこに心理学の知識があれば、「ああ、そんなことだったのか〜」と悩まずにすむことがいろいろあり、そういうことを伝えたくて「はっぴーママいしかわ」という雑誌に連載していたものを1冊の本にまとめました。心の問題は、つまるところ乳幼児期に辿り着きます。ですので、そこを心理学の知識でしっかり確認できるような本になればと思っています。

本では子育てを人生修行とも書きましたが、反面その苦労は自分を磨いてくれますし、決して足枷などではなく、得をする経験でもあるんだよねと思っています。私自身、子育ての経験は、カウンセリングや金城短大の幼児教育学科で保育者を養成することに全て繋がっていて、活かされていると感じています。

金城短大の自慢できる点は何ですか？

カウンセラーとしていくつかの機関で働いた後、30歳くらいで金城の採用が決まったのですが、就任当初、教壇に立った際にとっても感動しました。何といても学生が、素直で人なつっこい。皆笑顔で元気に挨拶をしてくれて、とても可愛らしいと思いました。いい学校だなあと心から思いましたね。

しかし、教員として数年経つと、教育者としてこれでいいのかなと思うことがいろいろ出てきました。それまでは、学生を受け入れるために「そうやね、そうやね」というカウンセラー的な関わりをしていたのだと思います。相手の目線に立って、心を開いてもらうということも大切ですが、やはり教育ですから嫌なことも言わなければならないし、嫌なこともやってもらわなければならない。イライラが積もることもありました。

どうやって対処されたのでしょうか？

教育に正解はないと思っています。ですので、相手が変われば、接し方も変わりえます。学生との関係が上手くいかないというようなケースが出てきたら、それは神様が自分に与えてくれた課題だと考えるようになりました。これは私が教員として成長するための課題なのだとポジティブに捉えています。

学生には、素直で感性豊なところを、ぜひ活かして欲しいですね。本当はいいところがいっぱいあるのに、自分に自信が持たなくてそれを表現できない学生をときどき見かけます。でも本当は自分の魅力に気がついていないだけですから、自信を持って元気に学生生活を送ってほしいですね。金城短大には、そういう学生のいいところを引き出す力があると思います。

もぎたて ORANGE

年間 PICK UP

おいしいトコどり

「もぎたてORANGE！」とは金城大学短期大学の公式学生ブログです。各学科の授業やイベント、日々の雑記などのキャンパスライフを学生プロガーが日々お届けしています。その中から選りすぐりの記事をご紹介します♪

遊書！【美文字演習】  
こんにちは！とも@ORANGEです☆「美文字演習」の第13回目からは、担当の先生が代わり、「遊書」という新しいことを学んでいます！

冷やし麺フェア  
こんにちは！れーな@ORANGEです！今日は学食の冷やし麺フェアについて紹介したいと思います。いま、3週連続で冷やし麺フェアが行われています♪

みか1クラフトマーケット  
こんにちは、けだま@ORANGEです。8月21日に「みか1クラフトマーケット」というイベントが美川駅の近くで開催されました。

ビジネス★OC打ち合わせ【自作OK!】  
こんにちは☆..o(=▽=)o..☆なほ@ORANGEです。もうすぐやってくる7月17日のオープンキャンパスに向けて準備をしました！

息絶えた豆の蘇生  
こんにちは、いも@ORANGEです。今日は学校の木の枝について記事を書くため友達KBと変な形の枝を探していました(個人の意見です。)物を見つけました！

環境学の授業を受けました  
こんにちはマリ@ORANGEです。今回は環境学の授業の様子をお届けします！この日は環境の緑化とその効果について学びました。

Merry X'mas  
こんにちはー！EXO@ORANGEです！みなさんお久しぶりで〜。もう12月ですね!!12月といえばー??そう！クリスマス☆

11月11日は何の日?  
こんにちは。なほ@ORANGEとみほ@ORANGEです！みなさん！今日は何の日かわかりますか？11月11日は…ポッキーの日♡♡♡